

事業番号	事務事業名	財産一般臨時管理費 公共施設等総合管理計画改訂支援業務委託	所管課名	総務課	令和 3 年度課長名	大塚 英明
00211-1	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	財政係	担当者・シート作成者	早瀬 琢哉
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	鏡野町公共施設等総合管理計画改訂業務委託	令和3年3月に作成した「鏡野町公共施設個別計画」の内容反映と、総務省の指針や人口動態、社会経済状況などの変化を踏まえ、平成29年3月に策定した「鏡野町公共施設等総合管理計画」の改訂を行うものです。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町有施設	ア 施設の数	施設	見込 実績			340 340		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 施設の更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うための計画の作成	ア 改訂計画書の作成	回	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 計画の改訂	ア 業務委託の発注件数	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 05		大事業 中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		財産管理費		01	02	財産一般臨時管理費公共施設等総合管理計画改訂支援業務委託					
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比				
国庫支出金						国庫支出金										
県支出金						県支出金										
町債						町債										
その他特財						その他特財										
一般財源		3,960			3,960	一般財源			3,960			3,960				
合計		3,960			3,960	合計(A)			3,960			3,960				
財源名称						従事正職員人数			3			3				
						延べ業務事務時間			240			240				
						人件費計(千円)(B)			804			804				
	最終予算額	3,960 千円	予算執行率	100.0%	トータルコスト(A+B)				4,764			4,764				
主な 支出事業内容 (予 算)	委託料 3,960 千円					主な 支出事業内容 (決 算)	委託料 3,960 千円									

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
国の「公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針」等を踏まえ、適宜見直しを行い、内容を充実させていくこととなっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
平成29年3月に「鏡野町公共施設等総合管理計画」を作成しており、令和4年3月が最初の改訂となる。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
利用者の少ない施設の削減、建て替えの必要等、最善の方法について意見を聞きながらまとめてほしいとの意見がある。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 施設の大規模改修や建て替えは、町財政へ大きな影響を与えるものであり、計画の策定が必要である。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町有施設の管理計画であるため、町が行うものである。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 町有施設の将来的な更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うためのものであり、妥当である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 パブリックコメントも実施し、計画作成にあたっている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 国の指針や経済状況の変化に対応した見直しが必要である。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 現状では、改善余地はない。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 必要最低限の費用で実施している。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方を見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 必要最低限の費用で実施している。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 町有施設にかかる計画の改訂であり、公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																						
<table border="0"> <tr> <td>A 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>B 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>C 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>D 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> </table>	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	国の指針に基づいた計画の改訂を行った。										
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																					
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																					
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																					
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																					
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 国の指針を踏まえ、今後も見直しを行い内容を充実させていく必要がある。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																							